



2022年9月15日
Stellantis ジャパン株式会社

FIAT PROFESSIONAL DUCATO の販売ネットワークを発表

- 全国を網羅する5社と正規販売代理店契約を締結
- 初期ターゲットは盛り上がりを見せるキャンピングカー市場
- B2B キャンピングカーマーケットを皮切りに、2023年以降さらなる拡販へ



Stellantis ジャパン株式会社（本社：東京都港区、社長：ポントス・ヘグストロム）は、FIAT PROFESSIONAL（フィアット プロフェッショナル）のベストセラー商用車 DUCATO（デュカト）専用の販売ネットワーク構築のため、下記5社と本日、正規販売代理店契約を締結しました。デュカト専用の販売ネットワークは、Stellantis ジャパンで既存の正規ディーラー1社、車両架装を専門とする法人4社、計5社にて発足します。

日本市場に初導入されるデュカトは、2020年に誕生40周年を迎え、2020年と2021年にはヨーロッパにおける小型商用車のベストセラーモデルとなりました。Stellantis ジャパンは、日本の商用車市場にフィアット プロフェッショナル デュカトを導入することで、新たなビジネスを開始します。

法人名	代表者名（敬称略）	本社所在地
株式会社ホワイトハウス	木村 文夫	愛知県名古屋市
株式会社アールビランド	阿部 和英	茨城県常総市
株式会社岡モータース	岡 宏治	香川県高松市
株式会社トイファクトリー	藤井 昭文	岐阜県可児市
株式会社ナッツ	荒木 賢治	福岡県遠賀郡

デュカトは、活況を呈するキャンピングカー市場からの期待に応えるモデルであると同時に、ヨーロッパ同様、物流や輸送といった多様な商用車セグメントへの参入も予定しています。都会的なエクステリア、最先端のインテリア、多彩な快適および安全装備を備えるデュカトは、レジャー志向のお客様だけでなく、プロフェッショナルとしての使用を想定するお客様にも最適です。

本日付でフィアット プロフェッショナル正規販売代理店となった5社は、今後、ショールーム並びにサービスワークショップをフィアット プロフェッショナルのCI基準に則って整備するほか、順次供給を受ける初期配車デュカトの架装を進め、来年2月に幕張メッセで行われる日本最大のキャンピングカーイベントである「ジャパン キャンピングカーショー2023」において、キャンピングカーを始めとする多彩な架装車両をお披露目する予定です。

製品ラインナップ

デュカトのラインナップと多用途性は業界のベンチマークとなっており、これまでフィアットの工場から出荷されたバリエーションの数は1万を超えます。2022年モデルのデュカトとして日本に導入されるのは、下記3種類のサイズです。

* 以下、本文中の数値はすべて欧州仕様車参考値です

- L2H2：全長 5,413mm、全幅 2,050mm、全高 2,524mm、ホイールベース 3,450mm、キャビンスペース：全長 3,120mm
- L3H2：全長 5,998mm、全幅 2,050mm、全高 2,524mm、ホイールベース 4,035mm、キャビンスペース：全長 3,705mm
- L3H3：全長 5,998mm、全幅 2,050mm、全高 2,764mm、ホイールベース 4,035mm、キャビンスペース：全長 3,705mm

標準タイプ、そのロングホイールベース版、ロングホイールベースに加えてさらにハイルーフ仕様となる、3つのバリエーションを設定しました。L2H2 および L3H2 の室内高は 1,932mm、L3H3 の室内高は 2,172mm です。3つのモデルともに、レジャー用レイアウト、商用利用のための効率的ワークスルー・レイアウトの双方に対応します。

テクノロジーと車内の快適性

インテリアは、車内で快適に過ごしていただくことを念頭に、実用面にも配慮しています。キーレスエントリー&ゴー機能により、キャビンおよび荷室ドアのロック/ロック解除やエンジンの始動はキーなしで行うことができます。また、電動パーキングブレーキによって、すっきりとしたキャビンを実現しています。さらに、スマートフォンのワイヤレス充電が可能な専用コンパートメント、2つのUSB-Aポート、USB-Cに加え、電源コンセントも設置しています。

運転席および助手席には、キャブテンシートを採用しています。主な特長は、一体型ヘッドレスト、幅広のバックレスト、優れたサポート、ダブル・アームレストによる快適性です。これらのシートは、高い安定性と信頼性を備えたピボットプレート上に設置されています。キャンピングおよび商用の両方を念頭に設計されたこのシートは180度回転させることができ、車両後方へのアクセスを容易にしています。完全に後方を向いた状態からは、前後にスライドさせることができるため、キャンピングカーとしての使用時には、テーブルとの距離を調整することが可能です。

革巻ステアリングホイールを備えたデュカトのインストルメントはフルデジタルで、その運転感覚は乗用車に近いものとなっています。レジャーで使用する場合も商用の際も、ドライバーと乗員に優しく、ストレスも軽減されます。フルデジタル・コックピットにより、多彩な情報や警告を明確かつ即座に表示することが可能です。各種設定オプションやUconnectインフォテインメント・システムとの接続も、柔軟性に富むものに仕上げています。10.1インチ・タッチスクリーンを備えた先進のUconnectインターフェイス、ナビゲーションシステム、Apple CarPlay/Android Autoなども用意しています。

パフォーマンス

日本に導入される2022年モデルのデュカトは、最高出力180hp、最大トルク450Nmを発生し、優れた効率と高い耐久性・信頼性が特長の、第3世代のMulti Jet3ディーゼルエンジンを搭載しています。このエンジンには、スムーズな作動を特長とする9速オートマチック・トランスミッションを組み合わせています。

日本におけるCVセグメントでは他に例を見ない、伝統の「オールフォワード」アーキテクチャーにより、最高の積載性、優れた乗員快適性と積載性を実現しています。これにより、デュカトはきわめて使い勝手が良く、ドライバーに優しい車両となっています。

安全およびドライバーアシスタンス

新型デュカトは商用車カテゴリーでありながら乗用車セグメントに準じるパッシブ・アクティブセーフティ機能を装備しています。スピード・リミッター、予期せぬ障害物に遭遇した場合のブレーキ制御（フォワードコリジョンウォーニングおよび歩行者検知付き衝突被害軽減ブレーキ）、クルーズコ

ントロール、レーンデパーチャーウォーニングなどを装備しています。これに加え、従来型のミラーを廃止し、デジタル処理をしたリヤビュー画像を表示するデジタル・ルームミラーも備えます。

諸元および装備の詳細は、下記公式サイトにてご確認ください。

URL : <https://www.fiat-auto.co.jp/professional/ducato/>

以上

お問い合わせ先（報道関係者）
Stellantis ジャパン株式会社 広報部
japan-pr@stellantis.com（広報部代表）
メディアサイト : <https://www.stellantis.jp/>